



LINE
公式アカウント



instagram

◇バックナンバーはホームページ上で閲覧可能です。



介護福祉士国家試験に挑戦 2年間の学習成果を発揮



国家試験前に合格祈願する学生たち

1月29日(日) 英明高等学校(高松市)等において第35回介護福祉士国家試験が行われ、2年生が受験した。

国家試験では125問出題され、5つの選択肢から1つを回答するものとなっている。合格条件は約6割程度となっており、75点が可否の目安である。

2年間の集大成である国家試験に向けて対策授業に学生・教員が一致団結して取り組み、日々遅くまで教室に残り自習をしている学生の姿も見られた。迎えた試験当日には会場近くの中野天満神社にて合格祈願を行った後、緊張した面持ちで会場に入った。

試験を終えた学生たちは、結果を気にながらながらもコロナ禍の中でまずは受験を無事に終えられたことに安堵した様子が見られた。なお、合格発表は3月24日(金)の予定である。

献血ボランティア活動を実施 ～今年もクリスマス献血キャンペーンに参加～

12月18日(日)、24日(土)、25日(日)の3日間にわたり、学生たちが高松市丸亀町商店街の献血ルーム「オリーブ」にて、毎年行われている「クリスマス献血キャンペーン」に参加した。学生たちはクリスマスに合わせた衣装で商店街の買い物客や通行客に声掛けを行い、「献血に多くの人に関心を持ってもらい、気軽に足を運んでもらえたら」との思いで献血を呼びかけていた。



街頭で通行客に声掛けを行う学生たち

遠くの物を取るのが難しい人のために、手元で操作して物が取れる器具を作成した



創作介護用具発表会 生活を豊かにする介護用具を制作

介護
福祉

12月20日(火) 2年生が創作介護用具の学内発表会を行った。

学生たちは現場実習を通じて「利用者様にこんなものがあれば生活がもっと豊かになるのではないか」という思いから、創作介護用具の作成案を練り、試行錯誤しながら制作した作品を発表した。

学生たちは今回の制作を通じて、就職後においても柔軟な発想のもと、利用者様の生活を豊かにする視点が大切であることを再認識した。

実習での個別支援発表 個々に合わせた支援を考える

介護
福祉

12月22日(木)2年生が介護実習Ⅳで実施した個別支援の発表会を行った。

学生たちは実習において受け持ち利用者様と関わり、コミュニケーションや情報収集を通してその方が困っていることや現状を把握した。そして身体的な機能の維持・向上のほか、生活の中で楽しみを見出すなど、その方の生活がより良いものとなるためにはどのような支援ができるかを考えて支援計画を立案・実施した。

利用者様と向き合い試行錯誤しながら支援を考えたことで、個々に合わせた支援を行うことの大切さを改めて理解出来た成果発表となった。



実習成果を発表する学生

瀬戸内海で活躍！ 診療巡回船の済生丸を見学

医療
事務

1月31日(火)1年生が香西港(高松市香西本町)にて瀬戸内海巡回診療船「済生丸」を見学した。

この診療船は1962年に運行が開始され、瀬戸内海の島嶼部を回り、島民の方々に対して主に検診活動を行っている。今回はその活動内容と船内設備について説明を受け、操舵室や検診を行う検査室を見学した。船内は車椅子での走行も可能なバリアフリーとなっており、マンモグラフィなどの高度医療機器も搭載されており、船内の様々な設備に興味深く見学する学生たちの姿が見られた。

学生たちは今回の見学で学んだ内容をまとめ、4月に新入生に向けて研究発表を行う予定である。



済生丸の前で写真に納まる学生たち

ボウリング大会開催 仲間との絆を深める機会に

医療
事務

12月12日(月)ラウンドワンスタジアム高松にて1年生と教職員によるボウリング大会が開催された。

当日は3~4人ずつレーンに分かれて2ゲーム行った。多くのピンを倒したり、スペアやストライクが出たりすると歓声や拍手が起こり、仲間同士でハイタッチするなど大いに盛り上がっていた。

ボウリングの後は全員で輪になり少し早めのクリスマスプレゼント交換を行って、和気あいあいとした雰囲気ですすみました。

比較的、座学授業が多い医療事務学科の学生にとって、身体を動かす良い機会となり、クラスメイトとの絆を深めるイベントとなった。



ゲーム中に笑顔で写真に納まる学生たち

第2種ME技術実力認定試験 今年も1年生が見事合格

臨床
工学

11月15日(火)9月に行われた第43回第2種ME技術実力検定試験の合格者が発表され、合格した学生には合格証が手渡された。

この試験は「医用生体工学技術を応用したME機器・システムの安全管理を中心とした医用生体工学に関する知識を持ち、適切な指導者のもとで、これを実際に応用し得る資質」を検定するものである。

今年も入学直後の1年生から2名の合格者が出るなど、日々の学習を重ねてきた学生たちに嬉しい通知が届けられた。



見事合格し証明証を手に写真に納まる学生たち

医療機器メーカーとの連携授業 最新の医療機器を体感

臨床
工学

11月25日(金)3年生の医用機器安全管理学実習の中で、(株)アムコの方にご来校頂き、電気メスを使った特別講義が行われた。学生たちは電気メスの原理と安全に使用するための基礎知識について説明を受けた後、実際に電気メスで豚肉を切開し仕組みを学んだ。

また、12月2日(金)にはフクダ電子(株)の方にご来校頂き、不整脈治療に関わる医療機器操作を学んだ。不整脈に対して一定レベルの心拍を保つためにペースメーカーを使用する治療法があり、今回扱ったのはペースメーカーを病状に合わせてプログラムする機械である。実際の臨床現場を想定した実践的な授業に、学生たちは強い関心を示しながら熱心に取り組んだ。



最新の医療機器操作を学んだ(右)
電気メスの仕組みを学ぶ学生(左)

キャリアプランに関する特別講義 自己を見つめ直す機会に

臨床
工学

1月17日(火)2年生を対象にキャリア形成サポートセンターより小出 優季先生に来校頂き、キャリアプランについての特別講義が行われた。

まず、ジョハリの窓(自身や他者が気づいていない自分の側面を見直すことで自己理解を深めるツール)では、学生が他者の良い所を互いに伝えあうことで自身の気づいていない強みを沢山見出すことが出来た。

また、ジョブ・カード(キャリア形成に役立てることを目的としたもの)を使用することで、どのような臨床工学技士になりたいのか、どのような場所で働きたいか、など将来像に具体性が増した。

学生たちにとって、自己を見つめ直し、将来になりたい自分について考える有意義な時間となった。



グループワークに意欲的に参加する学生たち

金融リテラシーについて学ぶ 社会人としての意識を高める

臨床
工学

1月17日(火)日本FP協会より大江 崇子様に来校頂き、2年生を対象に金融リテラシーについての特別講義が行われた。「人生100年時代をどう豊かに過ごしていくか」をテーマに、お金との付き合い方を中心に説明があった。特に成人年齢引き下げに伴う「契約」での注意点や、悪徳業者による若者をターゲットにした詐欺についてなど、身近に潜む危険性について学習した。

学生たちはこれから社会人になるにあたり、金銭のやりとりで自身がしっかりと確認し注意することの重要性を認識することが出来た。



熱心に講義に耳を傾ける学生たち

今後の主な行事予定

- 2月17日(金) 介護実習Ⅲ事前指導(介護福祉)
3校合同国試模擬試験(臨床工学)
- 18日(土) 一般2次入学選考
- 20日(月) 介護実習Ⅲ(~3/14)
- 24日(金) 再試験(臨床工学)(~27日)
- 26日(日) 日商簿記検定試験(医療事務)
- 3月 4日(土) オープンキャンパス
- 5日(日) 臨床工学技士国家試験(臨床工学)
- 10日(金) 卒業式
- 15日(木) 介護実習Ⅲ事後指導(介護福祉)
- 16日(木) 一般3次入学選考
- 26日(日) オープンキャンパス
- 4月 4日(火) 新入生・在校生ガイダンス
- 5日(水) 入学式
- 7日(金) 前期授業開始
- 8日(土) 健康診断
- 21日(金) 体育祭
- 23日(日) オープンキャンパス
- 29日(土) オープンキャンパス
- 5月26日(金) 調剤事務管理士技能認定試験(医療事務)
介護事務管理士技能認定試験(医療事務)
- 27日(土) オープンキャンパス
- 6月 2日(金) 電卓技能認定試験(医療事務)

Student Life

学生生活・実習ともに頑張る学生にインタビュー!! 普段の過ごし方や、現場実習で学んだことについて聞きました。

学校生活 style

1日のスケジュール

7:40	起床
7:50-8:40	身支度・朝ごはん
9:00-16:30	学校
18:00-21:30	アルバイト (お寿司屋さん)
21:40	晩御飯
22:00	お風呂
22:30	自由時間
24:00	就寝



昼休みなどは、クラスの友達と話して楽しく過ごしています。



授業は分かりやすく、充実しています!

介護福祉学科 1年生

岡 遥斗さん

(徳島県立池田高等学校辻校出身)

介護福祉士を目指したきっかけは、高校のときの選択授業で介護の体験をして、やりがいを感じたことです。学校説明会でこの学校の説明を聞き、夏のオープンキャンパスに参加して進学しようと考えました。クラスの皆は元気で明るく、毎日が楽しいです!一人暮らしで、家事をこなすのが大変ですが日々頑張っています。



アルバイトは、お寿司屋さんに週4回勤務しています。雰囲気良く、勉強とも両立出来ています♪

現場実習 style

1日のスケジュール

7:20	7:30-8:20	9:00-18:00	19:00	19:30	20:30	21:00	22:00	24:00
起床	朝ごはん 身支度・	実習	帰宅	実習記録	夜ごはん	お風呂	自由時間	就寝



実習では、利用者様から実際の声を聞けることで学びが深まりました。能動的・主体的に利用者さんと接することの大切さを学びました。

病歴や症状によって介助の仕方が異なるため、麻痺を持っている利用者様の介助は難しかったです。今後も幅広く介助や支援について学んでいきたいです!



帰宅後は実習記録の作成を行い、1日を振り返ります。実習は、実際の現場だから学べるのが沢山あり、指導者の方からアドバイスを頂きながら日々懸命に取り組んでいます。

※実習の様子はイメージ写真です